

[仕様表]

システム	システム形式	DN371CHBX	DN371CHBP	DN371CHP	DN461CHBX	DN461CHBP	DN461CHP	DN371CHBPK	DN461CHBPK		
	タイプ	フルオート(一般地向け)						フルオート(寒冷地向け)			
	適応地域	次世代省エネルギー基準Ⅲ～Ⅵ地域(平成25年基準では4～8地域)						次世代省エネルギー基準ⅠⅡ地域(平成25年基準では1～3地域)			
	適用電力制度 ※1	季節別時間帯別電灯型/時間帯別電灯型(通電制御型)									
	使用電源(相数/定格電圧/周波数)	単相200V 50/60Hz									
	最大電流	17A						19A			
	年間給湯保温効率(JIS) ※2	3.4	3.0	3.0	3.3	3.0	3.0	3.0	3.0		
	区分名 ※3	17	17	17	17	17	17	—	—		
	寒冷地年間給湯保温効率(JIS) ※4	—	—	—	—	—	—	2.7	2.7		
	区分名	—	—	—	—	—	—	21	21		
沸き上げ温度範囲 ※5	約65～90℃										
アメリカ標準	貯湯ユニット形式	DNTA371CHB		DNTA371CH	DNTA461CHB		DNTA461CH	DNTA371CHBK	DNTA461CHBK		
	設置場所	屋外型						屋内外兼用型			
	貯湯タンク容量	370L			460L			370L	460L		
	水側最高使用圧力(減圧弁設定圧力)	320kPa(280kPa)									
	外形寸法(高さ×幅×奥行)	1,825×635×730mm			2,165×635×730mm			1,825×635×730mm	2,165×635×730mm		
	質量(満水時)	約82kg(約452kg)		約81kg(約451kg)		約90kg(約550kg)		約89kg(約549kg)	約82kg(約452kg)	約90kg(約550kg)	
	消費電力	追いだしポンプ	30W								
		ふろポンプ	65W								
		凍結防止ヒーター	—	—	—	—	—	—	60W(ただし冬期のみ作動)	—	
		制御用	5W(リモコン消灯時3W)								
アメリカエネルギー	ヒートポンプユニット形式	DNHP45CX	DNHP45CP	DNHP60CX	DNHP60CP	DNHP45CPK	DNHP60CPK				
	外形寸法(高さ×幅×奥行)	690×820 【カバー部+80】× 300mm	650×820 【カバー部+80】× 300mm	690×820 【カバー部+80】× 300mm	650×820 【カバー部+80】× 300mm	650×820 【カバー部+80】× 300mm					
	質量	57kg	44kg	57kg	48kg	51kg	52kg				
	中間期標準加熱能力/消費電力 ※6	4.5kW/0.885kW	4.5kW/1.025kW	6.0kW/1.230kW	6.0kW/1.365kW	4.5kW/1.025kW	6.0kW/1.365kW				
	冬期高温加熱能力/消費電力 ※7	4.5kW/1.500kW		6.0kW/2.000kW		4.5kW/1.500kW	6.0kW/2.000kW				
	中間期標準運転電流	5.8A	6.1A	7.1A	7.3A	6.1A	7.3A				
	寒冷地冬期高温加熱能力 ※8	—	—	—	—	4.5kW	6.0kW				
	運転音(中間期※6/冬期※7) ※9	38dB/43dB		42dB/45dB		40dB/45dB		38dB/43dB	40dB/45dB		
	設置可能最低外気温度	-10℃						-25℃※10			
	設計圧力 高圧/低圧	14.0MPa/8.5MPa									
冷媒の種類/充填量	CO ₂ /0.875kg	CO ₂ /0.620kg	CO ₂ /0.875kg	CO ₂ /0.835kg	CO ₂ /0.540kg	CO ₂ /0.700kg					

- ※1. 季節別時間帯別の対応電力制度は、電力会社により異なります。
- ※2. 年間給湯保温効率(JIS)は日本工業規格JIS C 9220:2011に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量および保温熱量を表したものです。地域条件・運転モードの設定やご使用条件などにより変わります。年間給湯保温効率(JIS)=1年間で使用する給湯と保温に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量 <年間給湯保温効率(JIS)算出時の条件>着霜期高温条件・外気温(乾球温度/湿球温度)2℃/1℃水温5℃沸き上げ温度90℃、寒冷地冬期高温条件・外気温(乾球温度/湿球温度)-7℃/-8℃水温5℃沸き上げ温度90℃(寒冷地向け)、冬期給湯モード条件時の沸き上げ温度66℃(460Lタイプは65℃)、着霜期給湯モード条件時の沸き上げ温度66℃(460Lタイプは65℃)、夜間消費電力量比率(冬期給湯モード性能試験条件時)80%。
- ※3. 省エネ区分、目標基準値一覧表は、一般社団法人日本冷凍空調工業会ホームページに記載されていますので、参照してください。なお、下記表はデンソーエコキュートが該当する区分のみを抜粋して示します。
- <2017年目標年度 省エネ基準について>
- | 区分 | | | | 2017年度省エネ基準エネルギー消費効率(年間給湯保温効率) |
|-----|--------|---------|------|--------------------------------|
| 区分名 | 貯湯容量 | 仕様 | 保温機能 | 貯湯缶数 |
| 17 | 320L以上 | 寒冷地仕様以外 | 有 | — |
| 21 | 550L未満 | 寒冷地仕様 | 有 | 一缶 |
- ※4. 寒冷地年間給湯保温効率(JIS)は次世代省エネルギー基準Ⅱ地域(平成25年基準では3地域)を想定し、年間給湯保温効率(JIS)を表したものです。
- ※5. ヒートポンプユニットで沸き上げる温度です。貯湯タンク内の湯温は配管の放熱などにより低くなります。
- ※6. 中間期:外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸き上げ温度65℃、沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
- ※7. 冬期高温:外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸き上げ温度90℃、低外気温時は加熱能力が低下する場合があります。沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
- ※8. 寒冷地冬期高温:外気温(乾球温度/湿球温度)-7℃/-8℃、水温5℃、沸き上げ温度90℃、低外気温時は加熱能力が低下する場合があります。沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
- ※9. 運転音は、JIS C 9220:2011に基づき、反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。
- ※10. ヒートポンプユニットは外気温が-25℃でも沸き上げが可能です。但し、貯湯タンク全量が沸き上げできない場合があります。最低気温が-25℃を下回る地域には設置しないでください。

【家庭用ヒートポンプ給湯機の性能表示について】家庭用ヒートポンプ給湯機(エコキュート)は、これまでカタログなどで(社)日本冷凍空調工業会規格(JRA4050)の評価に基づいた性能表示をしていましたが、平成23年2月21日に日本工業規格(JIS C 9220「家庭用ヒートポンプ給湯機」)が制定されたことを受け、JIS C 9220の評価に基づく性能表示が開始されました。JIS C 9220は、従来のJRA4050から給湯負荷や試験方法などを見直すと共に、新たに「ふる保温」の評価を含めた「年間給湯保温効率」が規定されています。

■JIS表示機種の年間給湯効率(JRA)表

システム形式	DN371CHBX	DN371CHBP	DN371CHP	DN461CHBX	DN461CHBP	DN461CHP	DN371CHBPK	DN461CHBPK
年間給湯効率(JRA)	3.9	3.4	3.4	3.7	3.3	3.3	3.4	3.3

*年間給湯効率(JRA)は、(社)日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050:2007R1に基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために1年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。なお、値は省エネモードである「おまかせ省エネ」で測定した値であり、実際には、地域条件・運転モードの設定・ご使用条件などにより変わります。(一定の条件とは、東京・大阪を平均した気象条件・給水温度で42℃のお湯を1日に約425L使用する条件などを想定したものです。)年間給湯効率(JRA)=1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量

■給湯機の入替えについて

ガス機器から電気機器へ変更する際(ガス給湯器からエコキュートや電気温水器への取替など)は、事前にガス事業者への連絡が必要となります。ガス事業者への連絡をせずに無断撤去することは、法令により規制されておりますのでご注意ください。

■悪質な訪問販売業者について

株式会社デンソーもしくは当社販売会社と誤認させて、電話勧誘したり、お客様の意思に反して強引に販売する住宅設備・建材の訪問販売業者にご注意ください。訪問販売や電話勧誘販売は消費者保護を目的とした法律*の適用を受けず、*特定商取引法(旧訪問販売法)・消費者契約法(消費者と事業者が結んだ契約全てが対象です)

■騒音等防止を考えた据付けに関して

一般社団法人 日本冷凍空調工業会により「騒音等防止を考えた家庭用ヒートポンプ給湯機の据付けガイドブック」という名称のパンフレットを下記ホームページより無償ダウンロードできるようにしておりますので、参照してください。

<一般社団法人 日本冷凍空調工業会のホームページ> http://www.jraia.or.jp/product/heatpump/t_guide.html